

令和6年度第3回グループホームいこいの森運営推進会議 議事録

◇開催日：令和6年7月24日（水曜日）午後2時～午後3時

◇出席者：ご家族代表（松井様）、地域代表（旭町2丁目民生委員・中村様）
旭街地域包括支援センター（甲藤様、小山様）
施設代表（管理者・武田、代表取締役・吉井） 以上6名

◇議題と内容

①現状報告

- ・定員18名 入居18名（7月24日時点）
2Fユニットに空室（201号室）があったが6月12日に入居され満室となった。

②行事報告

- ・2F 6月5日（水） 春野紫陽花寺を訪問。電子ピアノの演奏に合わせて歌を歌い、ソフトクリームをいただきながら紫陽花の花を楽しまれた。
7月5日（金） 土佐市蓮池公園を見学し、すし一貫で食事を楽しんだ。
- ・3F 6月3日（月） 春野紫陽花寺を訪問。ソフトクリームをいただきながら紫陽花の花を見て楽しまれた。
7月23日（火） すし一貫で昼食を楽しんだ。

③行事予定

- ・8月は熱中症の危険性と新型コロナが流行していることから現時点では未定。

④介護事故報告

本期間中の介護事故、ヒヤリハットはなし。

⑤運営推進会議を用いた事業所の外部評価について

6月27日に所定の49項目について、職員による内部評価を実施した。
本日の運営推進会議において、ご出席の有識者のご意見・批評をいただき、これをもって当事業所の2024年度の外部評価としたい。
※評価結果については別紙参照

◇いただいたご意見・ご感想等

◎ヒヤリハットの事業所内での報告基準はあるか？職員がちょっとしたことでもメモを取り上席に報告するようにしている事業所もあれば、同様に全く無いという事業所もある。報告様式の文字量が多いとか報告をしにくい環境があるのであれば、改善を図った方がよいと思われるがどうか？

→（施設より）グループホームでは1ユニット9人の入居者を職員3人で見守りして

いる。勤務年数が長く入居者の行動パターンを熟知した職員が多いこともあり、幸いにも心配するような場面は見かけない。当然報告に関する基準と様式は定めているが、貴重なご意見だと思うので、今後の運営の参考にさせていただければと思う。

◎新型コロナが5類に移行し1年が経過したが、報道にもあるようにここ最近増加傾向にある。その中でリスクを承知の上で地域交流を再開している事業所もあれば、入居者の安全優先で様子見の事業所もある。必ずしもどちらが正しいということはないと思うが、いこいの森の対応は？

→(施設より)事業所ごとにリスクの度合いも違うため会社で一律の判断をしている訳ではない。当事業所では現在面会時間は10分に制限しているが、現状(第11波)を鑑みて8月から当面の間面会は禁止する。

◇次回の運営推進会議について

◎グループホームの運営推進会議は2カ月に1度を目安としており、次回は令和6年8～9月を予定しております。

◎運営推進会議はどなたでも参加していただけます。参加を希望される方は下記までご連絡ください。

◇運営推進会議参加連絡先

〒780-0935 高知市旭町2-38-5 グループホームいこいの森

[TEL/FAX] 088-872-6647 [E-MAIL] snowforest151@gmail.com

[WEB] <http://www.151.ecweb.jp/index.html>

◇運営推進会議担当者・議事録作成者

吉井英昭(運営会社:株式会社スノーフォレスト 代表取締役)